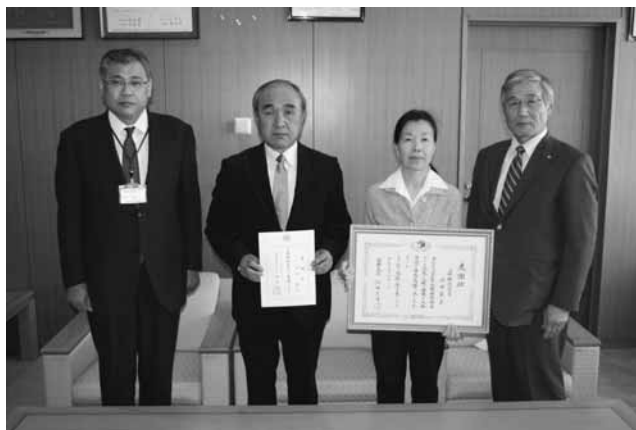


法務大臣から感謝状と委嘱状

人権擁護委員として2期6年尽くされ、4月1日で退任された池田英子さん(原口)に法務大臣からの感謝状が届き、4月5日(火)に伝達式が行なわれました。

長年、人権擁護委員として、人権相談や啓発活動を行なっていただきました。

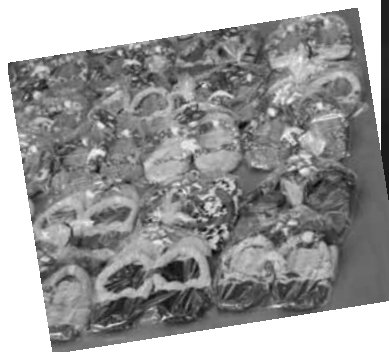
また、4月1日付けで新たに人権擁護委員となられた西本稔さん(瀬川)、再任となられた佐藤博明さん(上板楠)に法務大臣からの委嘱状の交付が行なわれました。



布ぞうりを寄贈 ～菊水地区新入学生へ～

3月23日(水)布ぞうり星の子会(星子澄代代表)から菊水地区の新入学児童に布ぞうりが寄贈されました。

布ぞうり星の子会では、中央公民館で月1回の実技指導などを行われています。元々は、地元の菊水西小学校の運動会時に寄贈されていましたが、今回は菊水地区の新入学児まで範囲を広げて寄贈となりました。「今後は三和地域の新入学児にも寄贈できるように頑張ります。」と話してくれました。



自衛隊入隊者合同激励会

3月5日(土)玉名市民会館で、荒尾・玉名地区の自衛隊入隊者合同激励会が開催されました。

今年は和水町から3人の入隊者があり、4月から各地へ配属されることになります。

当日は、荒尾・玉名地区の入隊者25人がそれぞれ頼もしい意気込みを述べられました。きっと、和水町そして日本の安全・安心を支えてくれることでしょう。

また、自衛官募集相談員の委嘱式も行われ、新しく木本孝治さん(日平)と豆塚孝一郎さん(中十町)が就任されました。

新入隊者の皆さんのご活躍を心より願います。



災害時における物資供給に関する協定 ～NPO法人コメリ災害対策センターと締結～

4月1日(金)和水町庁議室でNPO法人コメリ災害対策センターと「災害時における物資供給に関する協定」を締結しました。

この協定で、災害時にNPO法人コメリ災害対策センターから水やブルーシートなどの用品の供給が可能となりました。

3月11日(金)に発生した東北地方太平洋沖地震がもたらした東日本大震災では、災害時支援協定を結んでいる各自治体などへ、水、ブルーシート、簡易トイレ、など数多くの物資を供給されています。



和水町消防団 辞令交付式 ～新入団員34人が誕生 任期退職者17人 総員580人～

4月3日(日)和水町中央公民館で平成23年度和水町消防団辞令交付式が行われました。

式では、高岡団長から新入団員に辞令が交付され、新入団員を代表し、第1分団第4部の『荒木和久』団員が、町民の安全を守るために力を尽くすことを力強く誓ってくれました。

その後、新入団員は、有明消防本部職員の指導のもと、消防規律訓練を受けました。



また、多年にわたり消防団員として活躍され今回任期退職される消防団員に高岡団長から退職辞令の交付、坂梨町長から感謝状と記念品が授与されました。

退職者を代表し、前第3分団『大山和説』氏から、消防団活動の思い出と、今後も和水町消防団へOB団員としての指導と協力を約束していただく内容のお言葉をいただきました。

東日本大震災の被災地支援物資協力のお礼

3月29日(火)から4月5日(火)までの支援物資のご提供ありがとうございました。町民の皆さんからご協力いただいた物資は次のとおりです。

下着類914着 くつ下類933足 上着類226着 ズボン類43本 その他(タオル、エプロンなど)169点 合計2,285点の物資が集まりました。今回の支援物資は、支援物資集配センター(熊本県消防学校内)から被災地へ配送されています。

今後も被災地から必要な物資の要請があった際は、町民の皆さんのご協力をお願いいたします。

